



「薬用植物国内栽培の促進に関する連携協定」を締結

4月21日、市と一般社団法人国産生薬生産普及協会、公益社団法人東京生薬協会、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所は、「薬用植物国内栽培の促進に関する連携協定」を締結しました。

この協定により、将来的に薬用植物の国産化が推進されるとともに、市内の農業者の経営安定や、農業生産活動の活性化が期待されます。

☎農業振興課 94-4664



秦野市伊勢原市環境衛生組合の令和7年度財政状況

伊勢原市と秦野市のごみ処理および火葬業務は「秦野市伊勢原市環境衛生組合」が行っています。令和7年度の財政状況(令和8年3月31日時点)をお知らせします※金額は確定前のため、決算額と異なる場合があります

1 組合会計の収入・支出状況

収入	区分	予算額	収入済額	収入率
	分担金及び負担金	15億7640万円	13億9759万円	88.7%
使用料及び手数料	4億3409万円	4億342万円	92.9%	
県支出金	2713万円	0円	0.0%	
財産収入	83万円	79万円	95.2%	
繰入金	4億1770万円	4億996万円	98.1%	
繰越金	5771万円	1億2338万円	213.8%	
諸収入	3億9212万円	3億9466万円	100.6%	
合計	29億598万円	27億2980万円	93.9%	

支出	区分	予算額	支出済額	執行率
	議会費	341万円	314万円	92.1%
総務費	4億7096万円	4億3775万円	92.9%	
衛生費	17億3561万円	14億3924万円	82.9%	
公債費	6億9100万円	6億9100万円	100.0%	
予備費	500万円	0円	0.0%	
合計	29億598万円	25億7113万円	88.5%	

2 組合債の状況

区分	組合債の現在高
ごみ処理施設整備関係	9億2044万円 (-4億8505万円)
斎場施設整備関係	7億517万円 (-1億9500万円)
合計	16億2561万円 (-6億8005万円)

3 組合財産の状況

区分	現在高
土地	6万2357㎡
建物	2万5414㎡
基金	
施設整備基金	2950万円
減債基金	1億2723万円
職員退職給与準備基金	3803万円

※()内は前年からの増減額
※令和8年3月31日時点で「一時借入金」はありません

☎秦野市伊勢原市環境衛生組合 82-2500



市職員の顧客ハラスメント対応基本指針を策定

労働施策総合推進法の改正に伴い、10月から顧客ハラスメント対策が義務化されます。市は、職員を守るとともに、行政サービスを適正に提供するため「伊勢原市職員の顧客ハラスメント対応基本指針」を策定しました。この指針では、次の通り顧客ハラスメントへの基本的な対策を示しています。

市の基本姿勢を明確にして市民などへ周知するとともに、マニュアルの作成や研修を通して職員の対応力を高めます。また、職員が安心して働けるよう、電話の録音などの環境整備や被害を受けた際に相談できる体制を整備します。職員名簿や人事異動情報の公表、SNSなどへの不当な投稿に対する削除要請などの個人情報保護対策も強化します。詳しくは、市HPから確認できます。

☎職員課 94-4874



環境対策審議会委員を募集

環境対策に関する事項について審議をしていただきます。ほかの審議会などの委員である人は応募できません。

応募資格 市内在住で20歳以上の人(令和8年6月1日時点)

募集人数 1人

任期 2年(年2回程度)

報酬 会議1回につき5400円

小論文 日常生活で取り組む環境問題(400字以内)

申し込み 小論文に住所、氏名、生年月日、職業、電話番号を明記し郵送(259-1188※住所欄の記入は不要)かFAX、メールで担当へ

締め切り 6月26日(金)

☎環境対策課 94-4737 ☎95-7613 ✉kanky@isehara-city.jp



6月23日～29日は男女共同参画週間

性別による役割分担意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、能力を発揮できる社会の実現には、一人一人の理解と取り組みが必要です。この機会に、私たちの周りのパートナーシップについて考えてみませんか。

男女共同参画について考える展示会

とき 6月22日(月)～30日(火)

ところ 市役所1階ロビー

DV・児童虐待で悩んでいませんか～まずはご相談ください～

DV(ドメスティックバイオレンス)は人権を侵害するもので、男女共同参画社会を形成する上で克服すべき課題です。また、子どもの前で家族に暴力をふるうことは子どもへの虐待となります。

家族関係で悩み事はありませんか。一人で悩まずにまずはご相談ください※緊急の場合は、110番または最寄りの警察署へご相談ください

相談窓口		受付日時
DV相談	女性向け DV相談 ☎91-9237	平日 9:00～12:00、13:00～17:00
	多言語による相談窓口(13カ国語対応) ☎090-8002-2949	平日 10:00～17:00
	男性向け 被害者相談窓口 ☎045-662-4530	平日 9:00～21:00
	DV相談 ☎045-662-4531	月・木曜日(祝日を除く) 18:00～21:00
警察総合相談 ☎#9110または☎045-664-9110	24時間対応	
DV相談+(プラス)チャット 右の二次元コードから	毎日 12:00～22:00	
子ども家庭相談課 ☎94-4642	平日 8:30～17:00	
かながわ子ども家庭110番相談LINE 右の二次元コードから	月～土曜日 9:00～21:00	
児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189 ※児童相談所につながります	24時間対応	

☎人権・広聴相談課 94-4716



市民広報カメラマンを募集

市内のイベントや風景を撮影するボランティアを募集します。写真は、広報いせはらや市HPなどに掲載します。

対象 市内に6カ月以上居住している20歳以上の人(令和8年9月1日時点)

任期 2年

謝礼 3000円～4000円

申し込み 住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、得意ジャンルを明記し、撮影した写真3点(サイズ不問)を添えて郵送(259-1188※住所欄の記入は不要)か直接市役所4階の担当へ

締め切り 6月22日(月)

☎広報戦略課 94-4864

